

ラオス人民民主共和国  
稲種子増殖普及システム  
改善計画プロジェクト  
終了時評価調査報告書

平成23年4月  
(2011年)

独立行政法人国際協力機構  
ラオス事務所

ラオ事
J R
11-006

**ラオス人民民主共和国  
稲種子増殖普及システム  
改善計画プロジェクト  
終了時評価調査報告書**

平成23年4月  
(2011年)

**独立行政法人国際協力機構  
ラオス事務所**

## 序 文

独立行政法人国際協力機構は、ラオス人民民主共和国政府からの技術協力の要請を受け、2006年8月から同国において「ラオス国稲種子増殖普及システム改善計画プロジェクト」を開始しました。

本プロジェクトの終了に際し、当機構は本プロジェクトの進捗状況や現状を把握評価し、同国のプロジェクト関係者や派遣専門家に対し適切な助言と指導を行うため、2011年2月21日から3月4日まで当機構農村開発部の仲田俊一参事役を団長とする終了時評価調査団を派遣しました。

調査団は、ラオス側メンバーと構成した合同終了時評価調査チームとして過去約4年6か月間の投入実績、活動の達成度を確認し、ラオス人民民主共和国政府関係者との協議及びプロジェクトサイトでの現地調査実施を通してプロジェクトの運営や事業内容などに対して必要な提言を行いました。

この報告書が本プロジェクトの今後の推進に役立つとともに、この技術協力が両国の友好・親善の一層の発展に寄与することを期待します。

終わりに、この調査にご協力とご支援をいただいた関係者の皆様に対し、心から感謝の意を表します。

平成23年4月

**独立行政法人国際協力機構**

ラオス事務所長 戸川 正人

# 目 次

序 文

目 次

プロジェクト対象位置図

調査写真

略語表

評価調査結果要約表（和文・英文）

第1章 評価調査の概要	1
1-1 調査団派遣の経緯と目的	1
1-2 調査団の構成	2
1-3 調査日程	2
1-4 主要面談者	3
1-5 プロジェクトの概要	5
第2章 評価の方法	6
2-1 評価のポイント	6
2-2 調査方針	6
2-3 データ収集方法・分析方法	8
第3章 プロジェクトの実績及びプロセスの検証	9
3-1 投入実績	9
3-1-1 日本側投入	9
3-1-2 ラオス側投入	11
3-2 成果の達成状況	11
3-3 プロジェクト目標の達成状況	15
3-4 上位目標の達成見込み	16
3-5 実施プロセスの検証	16
第4章 評価5項目における評価結果	18
4-1 妥当性	18
4-2 有効性	18
4-3 効率性	19
4-4 インパクト	20
4-5 自立発展性	20
第5章 結論と提言・教訓	22
5-1 結論	22
5-2 提言	22

5-2-1	プロジェクト終了（2011年7月）までの活動	22
5-2-2	残された課題	22
5-2-3	今後の方向性	23
5-3	教訓	24

#### 付属資料

1.	ミニッツ（合同評価報告書）	29
2.	評価グリッド（和文）	94
3.	インタビュー概要及び質問票回答のまとめ	115
4.	稲種子増殖技術に関する改善点、残された問題点	162
5.	唐箕及び選別機の導入・開発結果	165

# プロジェクト対象位置図

